

景観チェックシート（鬼怒通り駅東地区）

（第1面）

※ 基準及び配慮した事項にレ点を入れ、その内容を記入してください。

項 目		基準および配慮事項			配慮した内容																								
		西ゾーン	中央ゾーン	東ゾーン																									
建築物・工作物等	形態	<input type="checkbox"/> 鬼怒通りに面する建築物の中高層階（3階床高さ以上）の壁面位置は、周辺の壁面位置と揃えるよう努める。																											
	色彩	<input type="checkbox"/> 中高層階は街並みに圧迫感を与えないように配慮した色彩とし、低層階の部分は、歩行者空間の賑わいを演出するため、中高層階と同系の色相を基本としやや色味を持たせる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 建築物の屋根・外壁の色彩は、Y R（黄赤）やY（黄）系、N（グレー）系の低彩度・高明度色を基本とし、マンセル値については別表11のとおりとする。 ただし、自然素材を使用する場合や、アクセントカラーとして屋根・外壁の1/4（25%）の範囲において慎重に用いる場合は、この限りでない。 【別表11】 <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">区 分</th> <th style="width: 40%;">色 相</th> <th style="width: 15%;">明 度</th> <th style="width: 10%;">彩 度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">建築物等の色彩</td> <td>Y R（黄赤）、Y（黄）</td> <td>6以上</td> <td>3以下</td> </tr> <tr> <td>R（赤）</td> <td>6以上</td> <td>2以下</td> </tr> <tr> <td>G（緑）、G Y（緑黄）</td> <td>7以上</td> <td>2以下</td> </tr> <tr> <td>B（青）、B G（青緑）、P（紫）</td> <td>7以上</td> <td>1以下</td> </tr> <tr> <td>P B（紫青）、R P（赤紫）</td> <td>7以上</td> <td>1以下</td> </tr> <tr> <td>N（無彩色）</td> <td>6以上</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ※ 自然素材を使用する場合や、アクセントカラーとして屋根・外壁の1/4（25%）の範囲において慎重に用いる場合は、この限りでない。なお、アクセントカラーの割合は、立面ごとの割合とする。立面の取り扱いは、各方向別の1面当たりとし、窓面、バルコニー、ドア等を含めた目に見える立面全体を指す。			区 分	色 相	明 度	彩 度	建築物等の色彩	Y R（黄赤）、Y（黄）	6以上	3以下	R（赤）	6以上	2以下	G（緑）、G Y（緑黄）	7以上	2以下	B（青）、B G（青緑）、P（紫）	7以上	1以下	P B（紫青）、R P（赤紫）	7以上	1以下	N（無彩色）	6以上	—		
	区 分	色 相	明 度	彩 度																									
建築物等の色彩	Y R（黄赤）、Y（黄）	6以上	3以下																										
	R（赤）	6以上	2以下																										
	G（緑）、G Y（緑黄）	7以上	2以下																										
	B（青）、B G（青緑）、P（紫）	7以上	1以下																										
	P B（紫青）、R P（赤紫）	7以上	1以下																										
N（無彩色）	6以上	—																											
その他	<input type="checkbox"/> 風格ある街並みを形成するため、大谷石などの地場産材や自然素材を効果的に使用する。																												
	<input type="checkbox"/> 宇都宮の玄関口にふさわしい街並みの形成を目指す景観形成重点地区（宇都宮駅東口地区）と連続した景観形成に努める。																												

(第2面)

項目	基準および配慮事項			配慮した内容
	西ゾーン	中央ゾーン	東ゾーン	
建築物・工作物等	建築物の1階部分の配置・形態	<input type="checkbox"/> 快適な空間の創出のため、鬼怒通りに面する壁面の後退や公共空間と連続したオープンスペースの確保などに努める。 <input type="checkbox"/> 低層階の商業店舗は、ショーウィンドー等を配置し、ガラス張りなど開放的な造りとなるよう努める。 <input type="checkbox"/> シャッターを設置する場合は、まちの賑わいを分断しないようシースルーシャッターとするよう努める。	<input type="checkbox"/> 低層階の壁面は、周辺の住宅地景観に配慮して落ち着いた雰囲気とするよう努める。	
	照明	<input type="checkbox"/> 風格のある良好な夜間景観を形成するため、鬼怒通りに面するショーウィンドーやオープンスペースなどへの照明の設置に努める。 <input type="checkbox"/> 賑わいを演出するため、鬼怒通りに面する建築物の低層階の壁面は、ライトアップやイルミネーションを行うように努める。	<input type="checkbox"/> 落ち着いた雰囲気を演出するため、鬼怒通りに面する建築物は、フットライト等の設置に努める。	
	附属施設等の配置等	<input type="checkbox"/> 機械式駐車場や室外機、ごみ集積所等の付属施設は、配置の工夫や植栽による修景等により鬼怒通りからの見え方に配慮するとともに、建築物と調和した色彩とする。 <input type="checkbox"/> 自動販売機は、周辺の景観に調和するよう位置、色彩に配慮する。		
	緑の保全・緑化	<input type="checkbox"/> 潤いのある景観を形成するため、敷地内や建築物の壁面等を積極的に緑化する。 ・ 緑化面積の敷地面積に対する割合を1/10(10%)以上確保する。 ・ 季節感のある花や緑を用い、まちなみを彩る植栽に努める。		
	平面駐車場	<input type="checkbox"/> 鬼怒通りに面して設置する場合は、植栽帯などにより鬼怒通りに面する部分にまちなみを彩る植栽を行う。 <input type="checkbox"/> 工作物等は周辺と調和した色彩とし、別表11のとおりとする。		
	その他	<input type="checkbox"/> 市全域の景観計画の届出対象行為(以下「大規模行為」という。)に該当する建築物及び工作物については、上記の基準のほか、大規模行為の制限内容(上記制限内容を除く。)についても遵守する。		

【大規模行為の配慮事項】

※ 配慮した事項にレ点を入れ、その内容を記入してください。

項目		配慮事項	配慮した内容
建	外部空間	エントランス	<input type="checkbox"/> 開放的な空間とし、できるだけ植栽やモニュメントなどを設置し、ゆとりと潤いを創りだす。
		駐車場 サービスヤード	<input type="checkbox"/> 周囲に生け垣、腰壁等を設置するなど通り沿いの快適さを保つ。
			<input type="checkbox"/> 立体駐車場は建築物と一体的なデザインとし、街並みに調和させる。
	前面空地	<input type="checkbox"/> 壁面後退をできるだけ行い、通りと一体となる開放的な空間を創り、特に建物の低層部分は街並みに応じたデザインで工夫する。	
築 物	建築要素	外階段	<input type="checkbox"/> 建築物本体との一体感や調和を考慮したデザインとする。
		窓・バルコニー	<input type="checkbox"/> 手すりやルーバーなどは不透明や半透明のものとするなど、建築設備類や洗濯物などを通りから直接見えにくくする。
		建築物の低層部	<input type="checkbox"/> 十分な開口部を設けるなど、親しみのある街並みを演出する。
			<input type="checkbox"/> 商店街等は透視性のあるシャッターなどを用い、賑わいのある楽しい夜間景観を演出する。
附属施設等	広告物 サイン類	<input type="checkbox"/> 大きさ、色、形状などに配慮し、建築物との一体性を考慮したデザインとする。	
工作物	広告塔、広告板 高架水槽、擁壁等	<input type="checkbox"/> 周囲の景観に調和した位置、規模、色彩及びデザインとする。	
開発行為		<input type="checkbox"/> 既存の樹木・地形などの自然条件を活かす工夫をする。	
		<input type="checkbox"/> 建物等の周辺やのり面は、樹木や草花で緑化を図り、四季の演出をほどこし、潤いを創りだす。	